

アンナ・ネトレブコ

スペシャル・コンサート in JAPAN 2017

# ANNA NETREBKO and YUSIF EYVAZOV

2017年

10/12(木)19:00

Thursday, October 12, 2017 at 7 p.m.

ザ・シンフォニーホール

The Symphony Hall

ヴェルディ: オペラ「マクベス」から  
勝利の日に~来たれ、急いで

Verdi: Nel di della vittoria...Ambizioso spirito...Vieni, t'affretta! from "Macbeth"

ヴェルディ: オペラ「アイダ」から 勝てて帰れ

Verdi: Ritorna vincitor! from "Aida"

ドヴォルザーク: オペラ「ルサルカ」から 月に寄せる歌

Dvořák: Měsíčku na nebi hlubokém from "Rusalka"

レハール: オペレッタ「メリー・ウイドウ」から 唇は語らずとも(二重唱)

Léhar: Lippen schweigen from "Die lustige Witwe"

ソプラノ: アンナ・ネトレブコ

Anna Netrebko, Soprano

テノール: ユシフ・エイヴァゾフ

Yusif Eyvazov, Tenor

指揮: ミハイル・タタルニコフ

Mikhail Tatarnikov, Conductor

オーケストラ: 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

ゲスト: エルチン・アジゾフ(バリトン)

Elchin Azizov, Baritone

ほか

曲目は変更となる可能性がございます。その他の詳細は後日、KAJIMOTOのウェブページ等で発表いたします。

S¥33,000 A¥28,000 B¥23,000 C¥18,000



©Vladimir Shirekov



# 現代最高のプリマ、再び!

昨年3月、待望していた<sup>ライブ</sup>歌姫が11年ぶりに日本で開いたコンサートのことは、数年は忘れられそうにない。アンナ・ネトレブコから発せられた第一声は、特有のくぐもった声質ながら、微細な弱音なのに、モーゼが海を両断したごとく空を切り、ホールの隅々までくっきりと届く。そして何よりもそこには熱い魂が強い美をもって息づき、聴く私たちの心をゆさぶり、全身を震わせる。これが凡百の歌手とネトレブコを隔てるものであり、同時にこれまでの歴史的プリマ…カラスやテバルディ、カバリエやフレニ、グルベローヴァらと通じる「何か」だ。このとき歌ったチレア、ヴェルディ、プッチーニ、ジョルダノらのアリアや二重唱は、ことごとくこれらのオペラ全幕を彼女の主演で観てみたい、と思わせた。また一方では、その数分だけでオペラ全体をすべて観てしまったかのような気にさせた。稀有なことである。

また「トロヴァトーレ」でのレオノラのアリアに見られたように、その声には美しさはもちろん、年月をかけて周到に獲得したドラマティックな豊潤とともに、上の音域から下の音域まで細かく疾駆するパッセージを曖昧にせず完璧に歌いきるという離れ業を両立しているあたり、ネトレブコが現在に至るまで厳しいトレーニングを怠らない努力家であるところが垣間見える。それにしても「フィガロの結婚」で才気煥発、可憐なスザンナを歌っていた若いソプラノがルチアやヴィオレッタを経て、今や「ローエングリン」のエルザ(ドレスデンでの大きな挑戦!)まで歌う大プリマに…。つい先日のザルツブルク音楽祭における「アイーダ」(ムーティ指揮ウィーン・フィル)タイトルロール初挑戦の大成功も伝えられている。

そう、彼女の夫君エイヴァゾフにも触れておく必要があるだろう。荒削りながら野太くも輝かしい最高音に向けてひた走るこのテノールとネトレブコのデュエットも聴きものだ。時代のトップをきらめき駆け抜け、真実のドラマを現出させる現代最高の歌姫が再びやって来る。

(A)

## アンナ・ネトレブコ(ソプラノ) Anna Netrebko, Soprano

ロシア生。サンクトペテルブルク音楽院で声楽を学ぶ。2002年、ザルツブルク音楽祭で《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・アンナを歌い大成功を収めてより、メトロポリタン歌劇場、スカラ座、ウィーン国立歌劇場、パリ・オペラ座など世界中の主要歌劇場で常に主役を務め、今日最も世界に知られ、絶賛される存在。クラシック音楽家として初めてタイム誌「世界で最も影響力のある100人」に選出。「とにかくすべてを兼ね備えた歌手——驚くほど純度の高い声、正確な歌唱、知的アプローチ、豊かな声量と多彩な声色、想像力、内面性、そして機知——そのすべてが眩いカリスマ性と相まって、演じるネトレブコから目を離すことができない」(サンフランシスコ・クロニクル紙)



## ユシフ・エイヴァゾフ(テノール) Yusif Eyvazov, Tenor

アゼルバイジャン生。チャイコフスキー音楽院で学び、イタリアに留学。テノールのフランコ・コレリ、ソプラノのゲーナ・ディミトローヴァに師事。《マクベス》マクダフ、《トスカ》カヴァラドッシ、《カルメン》ドン・ホセ、《アンドレア・シェニエ》のタイトルロール等を歌い、最近ではヴェルディ響と共演。ローマ歌劇場ではムーティ指揮で《マノン・レスコー》デ・グリユーをネトレブコと共に歌っている。2016/17年シーズンは、ボリショイ劇場《マノン・レスコー》を、また、バイエルン州立劇場《マクベス》、プラハ歌劇場で《アンドレア・シェニエ》、マリンスキー劇場《アドリアーナ・ルクヴルール》に出演するほか、演奏会も数多く、世界中での公演が決まっている。

## 関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra



1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化。関西を代表する楽団の一つ。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。

『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBS日本の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜11時)に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

## ミハイル・タタルニコフ(指揮) Mikhail Tatarnikov, Conductor



サンクトペテルブルクのミハイロフスキー劇場(旧レニングラード国立歌劇場)音楽監督兼首席指揮者。2016年にマリンスキー劇場でデビューし、ミラノ・スカラ座、バイエルン州立歌劇場、アン・デア・ウィーン劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなどに客演し、ネトレブコ、ホロストフスキー、オポライス、カプソン兄弟、レーピンらと共演。今後もベルリン州立歌劇場やバルセロナのリセウ大劇場などで指揮を予定しており、数多くのオペラやバレエ公演に関わっている。

西日本最大級のクラシック音楽専門店

# ディスクユニオン大阪クラシック館



新品  
中古

CD・レコード  
DVD・ブルーレイ  
音楽書籍・楽譜・雑貨



買取も随時承ります ▶ ☎0120-946-351(携帯からは06-6809-3281) 〒530-0027 大阪市北区堂山町15-17 ACTⅢ 1F TEL:06-6809-3281 地下鉄・阪急「梅田」駅から徒歩約6分  
営業時間:11:00~21:00(日・祝 20:00) Mail:doc@diskunion.co.jp JR「大阪」駅・阪神「梅田」駅から徒歩約8分

## チケットのお申込み

カジモト・イープラス  検索

[www.kajimotoeplus.com](http://www.kajimotoeplus.com)

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)  
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 341-233)  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>  
CNプレイガイド 0570-08-9990  
ローソンチケット 0570-000-407  
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

twitter @kajimoto\_News

facebook "kajimotomusic" で検索! @kajimotomusic

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。  
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応  
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



好評発売中!!

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。  
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。  
●団体料金の設定のある公演も場合がございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>